

森づくり最前線

静岡森林管理署

千頭森林事務所

南千頭森林事務所 地域統括森林官 武居 邦広

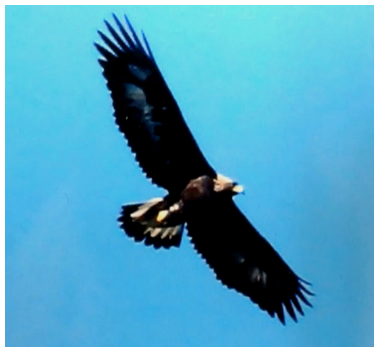


光岳とハイマツ林

千頭森林事務所、南千頭森林事務所は静岡県川根本町に合同事務所を設置し、南アルプス南端部で長野・静岡県境に位置する光岳（てかりだけ・標高2,959m）など大井川源流部に広がる千頭国有林（約264百ha）のほか、大井川中流域の島田市にある大代国有林（約9百ha）などを管轄しています。

光岳一帯の国有林は南アルプス南部光岳森林生態系保護地域であり、本州で唯一の大井川源流部原生自然環境保全地域のほか、ユネスコの南アルプスエコパークにも登録されるなど、荘厳な天然林が手つかずで残っています。森林分布も変化に富み、冷温帯にはブナやモミ・ツガ、亜高山帯にはシラベ・トウヒ（県境稜線部にはアオモリトド

光岳は日本百名山の一つですが、百名山の中で最もアクセスが大変な山と言われており、この地域へ行くには静岡市井川地区から南アルプス茶臼岳経由で往復4日、長野県側からも往復2日かかり、到達難易度が非常に高いところです。また、千頭国有林には「日本美しの森お薦め国有林」に選定された飛竜橋自然観察教育林と千石平風致探勝林があり、眺望に配慮した伐採を行うなど来訪者に森林浴を



イヌワシ若鳥

(生息状況調査報告書より)

マツも見られます）、高山帯にはハイマツ群生地があり、ハイマツ群落の南限とされています。当地域はライチョウ生息域の南限でもあり、運が良ければ国有林内のハイマツ帯で出会えるかも知れません（私はまだ見たことがありませんが・・・）。イヌワシが飛来してくることもあり、希少猛禽類の観察も森林官の業務として行っています。

また、国有林を取り囲む民有林も生育・形質に優れる人工林が広がっていますが、急峻で県道等から民有林に通じる林道等がありません。このことから民有林の森林経営計画を策定している事業体に対し、国有林林道を利用していただくなど民国連

楽しんでもらえるよう取り組んでいます。

一方、管轄区域内での人工林施設は千頭地域の一部のほか、島田市に位置する大代国有林を中心に実施しています。当地域は都市近郊林でアクセスも良く、生育・形質に優れたヒノキが多いことから循環型施設の適地として、主伐、間伐、更新、保育作業を実施しています。今年度は効率的な森林整備に向けて林道も新たに開設しています。



飛竜橋自然観察教育林



マンサワ(満作)

樹高2~10m. 早春に先咲くがなまここの名が来た。リボン状の花弁は、くらくら色がかって綺麗に咲いている。

携の取組を進めています。

静岡森林計画区は平成32年度に第6次計画の始期を迎えることから、次期計画の伐採箇所の選定・踏査等も日々行っているところです。当地域には、貴重な自然、レクリエーションの森、人工林と多様な森林があることから、関係者の皆様と協力してよりよい計画を策定できるようにしていきたいと思えます。



立木を丸太へ(大代国有林:立木販売箇所)